

ウォーターブロッカー

特許番号	出願日	登録日
特許第4731280号	2005/10/26	2011/4/28
特許第4744265号	2005/10/20	2011/5/20

□本技術の採用イメージ



- ◆ 水害時などに浸水を防止する起立式のウォーターブロッカー
- ◆ ビルの地下への出入口や地下駐車場などの出入口に設置。

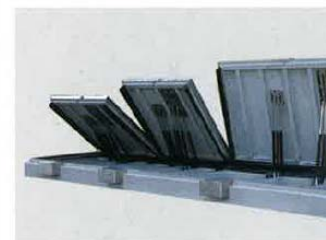
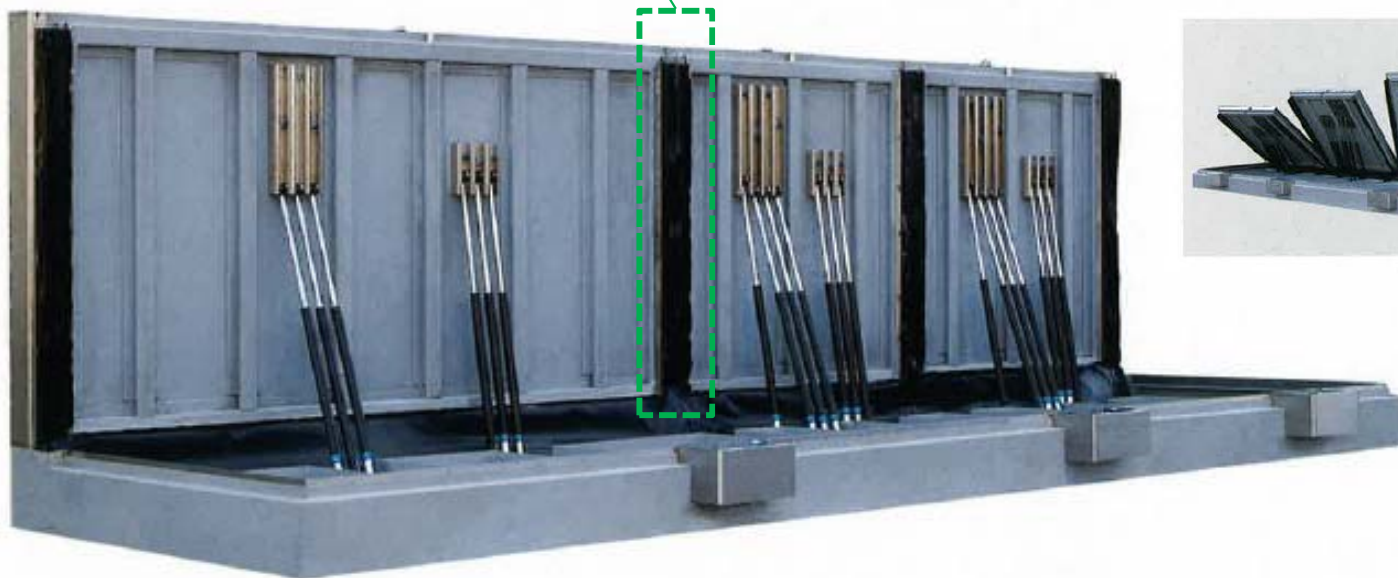
技術説明 1

□特許に関連する独自技術①

分割した防水板の境界部分を“防水ファスナー”を採用した防水構造に

- ・ 防水ファスナーの採用により、パッキン等にありがちな接触による亀裂などが無い。また、防水ファスナーを耐候性のケースなどに収めておくようにすれば、風雨や太陽光に曝されないため、紫外線による劣化の影響を受けないメンテナンスフリーを実現可能。
- ・ 防水ファスナーの採用により、起立板の連結部分に支柱を設けたりする必要がないので、操作が簡単な手順で素早く設置が可能。

使用頻度が少ない（万が一の緊急時のみ）のウォーターブロッカー向きのメンテナンスに優れた構造



技術説明 2

□特許に関連する独自技術②

複数本のシリンダを活用した“起立機構”による安全性向上

・起立装置には、ダンパ機能付の空圧シリンダを複数用い、防水板を起立させたとき、進出ストロークが大きいシリンダを、進出ストロークの小さいシリンダより起立時の傾斜角が大きくなるようにベースと防水板の間に設置する。こうすることにより、起立機構を構成する複数本のシリンダの下端の固定連結点を奥側に配置できるようになり、人の歩くことが可能なスペースを拡げることができる。

特殊なスライドヒンジと複数本のシリンダを活用した構成により、操作力の低減と安全性向上を実現

